

あつま

2012.DEC

12

No.724

広報



広報・宣伝部門

10月9日と11月30日に札幌市で開催された『観光商談会』に参加し、旅行会社へ観光PRを行いました。

厚真町の観光資源に対する旅行会社の反応は上々で、商談会後に会社を個別訪問するなど、来年度以降の誘客に向けた取り組みを進めています。

こうした団体客の取り込みに力を入れる一方、個人客の取り込みには、厚真のファンクラブを作り、リピーターを増やしていく予定です。

※ファンクラブの詳細については、次回発表します。



特産品・地域メニュー開発部門



厚真調理師会が地域メニューの試作品を発表

解禁となった今季のボジョレー・ヌーボーを味わうパーティーが11月15日、こぶしの湯あつまで開催され、約50人が参加しました。

この催しは、同施設が企画し、今年で3回目。料理は、こぶしの湯あつまから6品と、運営協議会会員の厚真調理師会から厚真産の食材を使った手まり寿司や鹿肉の柔らか煮など、試作中の地域メニューが4品提供されました。

参加者は、次々と出される地元食材をふんだんに活用した料理に舌鼓を打ちながら、ワインとの組み合わせを楽しんでいました。

厚真町 グリーン・ツーリズム通信 (Vol.1)



厚真町グリーン・ツーリズム
キャラクター「こぶしちゃん」

町では、町内にある豊かな農業・漁業・林業等の地域資源を有効活用して都市住民との交流を推進するため、今年2月27日に厚真町グリーン・ツーリズム運営協議会（以下「運営協議会」）を発足しました。

運営協議会では、今後、このコーナーで定期的（2カ月に1回程度）に、町民の皆さんにグリーン・ツーリズムの取り組み内容等をお知らせします。

体験・交流部門

大阪の修学旅行生がファームイン

大阪府上宮太子中学校の3年生6人が、9月26日から28日にかけて、修学旅行のコースの一部として、運営協議会会員の農家でファームステイを行いました。

6人の修学旅行生は3人ずつ2班に分かれて、豊丘の吉岡茂樹さん・富美子さん夫妻と軽舞の宮西政志さん・純子さん夫妻の農場で、稲刈りやブロッコリーの収穫体験などを行いました。

また、JAとまこまい広域にもご協力をいただき、ブロッコリーの選果体験や、たんとうまいステーションの見学なども行いました。宮西さんにファームステイした大下くんは「ブロッコリーの収穫が楽しかった。北海道のジャガイモはおいしかった」、吉岡さんにファームステイした小川くんは「かぼちゃの箱詰めの手伝いをして農家の人たちの苦労がわかった。カボチャはホクホクしていてまた食べたい」と感想を述べていました。

今回は千歳観光連盟から紹介を受け、修学旅行生を受け入れました。旅行会社によると、現在の修学旅行は農業や漁業体験にファームステイをからめた企画が支持されているとのこと、町としても運営協議会を核として、より多くの修学旅行生を受け入れられるよう体制を整備していきたいと考えています。



農作業風景



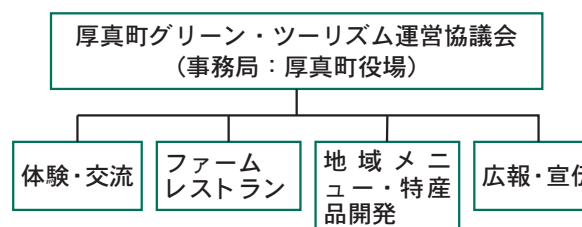
たんとうまいステーションの見学

こぶしちゃんの部屋

グリーン・ツーリズムについて、農林水産省では「農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」と定義しているわ。ちょっと難しい定義だけど、厚真町にある豊かな農業・漁業・林業等の地域資源を有効活用して都市住民との交流を進めていこうということなの。



運営協議会では、厚真町のグリーン・ツーリズムを実践していくため、今回紹介しているようなさまざまな活動を行っているの。現在、17の団体と20人の個人の方々が会員として登録されているわ。運営協議会には4つの部会も設置されているのよ。



『グリーン・ツーリズム』って何ですか？



『厚真町グリーン・ツーリズム運営協議会』ってどんな組織なの？

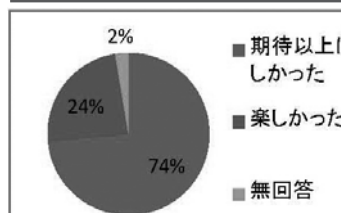
このコーナーは、厚真町グリーン・ツーリズムイメージキャラクターの「こぶしちゃん」がグリーン・ツーリズムに関するあらゆる質問に答えます。

秋の厚真を満喫！ シービーツアーズの モニターツアーを開催

株式会社シービーツアーズのモニターツアーが9月22日、厚真町内で行われました。

ツアー参加者38人は、朝9時に札幌を出発し厚真町へバスで移動。いも掘り、こぶしの湯あつまでの昼食と入浴、コクワ狩り、市原精肉店での買物と盛りだくさんの内容に、ツアー参加者からは「厚真町へは初めて来たけれど、面白い体験ができました」（30代女性）など、期待以上の楽しい旅行ができたという評価をいただきました。

ツアー参加者の反応



コクワ狩りの様子



こぶしの湯あつまでバーベキュー

「厚真町暴力団の排除の推進に関する条例」を制定

平成24年9月に開催された平成24年第3回厚真町議会定例会において、「厚真町暴力団の排除の推進に関する条例（次頁に抜粋を掲載。）」を全会一致で可決成立し、平成25年1月1日から施行されることになりました。

この条例は、暴力団又は暴力団員等（以下「暴力団等」という。）の排除を推進し、厚真町民が安全で安心して生活することができる社会の実現を目指すための基本理念を定めた条例です。（条例全文は、町のホームページをご覧ください。）

条例は、制定しただけでは、何も意味を持ちません。町民の皆さんが、それぞれの立場で、暴力団の排除に努めることが大事なことです。条例の内容について簡単に項目ごとに記載しましたので、確認していただき、今後の活動に役立ててください。



【町・町民・事業者の責務】

【町】

町は、北海道や北海道警察と連携し、町民の皆さんに暴力団等に関する情報を提供していきます。

【町民および事業者】

町民の皆さんは、町が行う施策に協力し、積極的に参加してください。また、暴力団等に関する情報を知ったときは、町、北海道および北海道警察に情報提供をしてください。



【町が実施する具体的施策】

町は、暴力団排除のための具体的施策として、「①暴力団等を入札し参加させない。②契約の相手方に、下請けや資材購入などの関連する契約の相手方から暴力団等を排除するよう義務付ける。③指定管理者に暴力団等を指定しない。④公の施設を暴力団等に使用させない。」を上げ、今後も取り組んでいく予定です。

【青少年に対する教育等の措置】

生徒や学生に対して、「①暴力団排除の重要性を理解し、暴力団への加入阻止、暴力団による犯罪被害を受けないよう教育を行う。②暴力団排除の教育のため、必要な情報提供や助言を行っていく。」ことにします。

【暴力団の威力の利用及び利益供与の禁止】

暴力団等の排除のために一番重要なことは、

①暴力団の威力を利用しないこと。

②暴力団にどんな理由があってもお金を渡さないこと。



【広報活動の実施】

今後も、暴力団排除に関する情報提供等を、広報やホームページを通じて実施していきます。

暴力団排除のため町民が一致団結！！

■問い合わせ■ 役場総務課総務人事グループ（☎27-2322）

厚真町暴力団の排除の推進に関する条例（抜粋）

（目的）

第1条 この条例は、厚真町における暴力団の排除に関し、基本理念を定め、並びに町、町民及び事業者の責務を明らかにするとともに、暴力団排除に関する施策の基本となる事項を定めることにより、暴力団の排除を推進し、もって地域経済の健全な発展に寄与し、町民が安全で安心して暮らすことのできる社会の実現に資することを目的とする。

（基本理念）

第3条 暴力団の排除は、社会全体として、暴力団が町民の生活及び社会経済活動に不当な影響を与える存在であることを認識したうえで、暴力団を恐れないこと、暴力団に対して資金を提供しないこと及び暴力団を利用しないことを基本として推進されなければならない。町、町民等、関係機関及び関係団体による相互の連携及び協力の下に推進されなければならない。

（町の責務）

第4条 町は、前条に定める基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、暴力団の排除に関する施策を実施する責務を有する。

2 町は、前項の施策の実施に当たっては、北海道（以下「道」という。）及び北海道警察（以下「道警察」という。）並びに法第32条の3第1項の規定により北海道公安委員会から北海道暴力追放運動推進センターとして指定を受けた者その他関係する機関及び団体と緊密な連携を図らなければならない。

3 町は、道が行う暴力団排除に関する施策について、必要な情報の提供その他必要な支援を行う。

4 町は、暴力団の排除に資すると認められる情報を知ったときは、道警察その他の関係行政機関に対し、当該情報を提供するものとする。

（町の事務事業における措置）

第6条 町は、その発注する建設工事、その他の町の事務又は事業（以下「町の事務事業」という。）により暴力団を利することとならないよう、暴力団員等又は暴力団関係事業者を、町が実施する入札に参加させない等の必要な措置を講ずるものとする。

2 町は、町の事務事業に関する契約の相手方に対し、下請、資材の購入その他の当該契約に関連する契約の相手方（以下「下請契約等の相手方」という。）から暴力団員等又は暴力団関係事業者を排除するために必要な措置を講ずるよう義務付けるものとする。

3 町は、町の事務事業に関する契約の相手方に対し、当該契約に係る業務の遂行に当たって暴力団員等から不当介入を受けたとき又は下請契約等の相手方が当該下請契約等に係る業務の遂行に当たって暴力団員等から不当介入を受けたことを知ったときは、町に報告するとともに、道警察に通報するなど、必要な協力を行うよう義務付けるものとする。

4 町は、町の事務事業に関する契約の相手方が、前項の規定に基づき当該契約において定められた義務に違反したときは、当該契約の相手方について、町が実施する入札に参加させないなど、必要な措置を講ずるものとする。

（町の指定管理者の指定における措置）

第7条 町は、その指定管理者の指定により暴力団を利することとならないよう、暴力団及び暴力団員を排除するため必要な措置を講ずるものとする。

（公の施設の利用の不許可等）

第8条 町長、教育委員会及び地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「町長等」という。）は、公の施設（町が設置し、又は管理する施設（付属施設を含む。）をいう。）が、暴力団の活動に利用されると認められるときは、当該公の施設の利用を許可しないものとする。

2 町長等は、既に公の施設の利用を許可している場合において、当該利用が暴力団の活動に利用されていると認めるときは、当該許可を取消し、又は当該利用の停止を求めるものとする。

（青少年に対する教育等のための措置）

第10条 町は、その設置する学校（学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する中学校、高等学校をいう。）において、その生徒又は学生が暴力団排除の重要性を認識し、暴力団に加入せず、及び暴力団員による犯罪の被害を受けないための教育が必要に応じて行われるよう適切な措置を講ずるものとする。

2 町は、青少年の育成に携わる者が前項の教育を行うために必要な指導、助言その他の適切な措置を講ずることができるよう、その者に対し、情報の提供その他の必要な支援を行うものとする。

（暴力団の威力を利用することの禁止）

第11条 町民は、債務の回収、紛争の解決等に関し暴力団員等を利用すること、自己が暴力団と関係があることを認識させて相手方を威圧すること等暴力団の威力を利用してはならない。

（利益供与の禁止）

第12条 町民は、暴力団の威力を利用する目的又は暴力団の威力を利用したことに関し、暴力団員等又は暴力団員等が指定した者に対し、金品その他財産上の利益の供与をしてはならない。

2 町民は、前項に定めるもののほか、暴力団の活動又は運営に協力する目的で、暴力団員又は暴力団員が指定する者に対し、金品その他財産上の利益の供与をしてはならない。

（広報及び啓発）

第13条 町は、町民等が暴力団の排除の重要性についての理解を深めるとともに、暴力団の排除のための活動に自主的に、かつ、相互の連携協力を図って取り組むことができるよう、広報及び啓発を行うものとする。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、平成25年1月1日から施行する。

山家文雄文化祭実行委員長、宮坂町長、渡部議長、兵頭教育長、佐藤教育委員長による「文化祭」開催セレモニーでのテープカット。

福祉センターロビーでは、樹石会の盆栽や陶芸同好会の作品が来場者をお出迎え。来場者が見事な作品を鑑賞する姿が見られました。

福祉センターでは茶道会による茶席が設けられ、薄茶とお菓子が振舞われました。写真は、お点前を楽しむ徳地さん(左)と藤井さん(右)。

華道同好会と押し花同好会では、展示のほかに体験コーナーも行って、例年大好評！来場者は楽しみながら作品を作っていました。

老人クラブによる作品展が福祉センターで行われ、すばらしい作品が数多く展示。一つひとつ作品を見ながら、話に花が咲いていました。

ゆくりでは、ともいきの里に入居している方の展示が行われました。張り絵や新聞紙で作ったバッグなど、素晴らしい力作がずらり。



福祉センター2階では図書フェスティバルが行われました。輪投げでは、子どもたちが真剣な表情で、お気に入りの景品を狙っていました。

青少年センターでは、「やまちゃん」による紙芝居が行われ、子どもたちは、情感たっぷりの話りに引き込まれ、お話しに聞き入っていました。

厚南会館1階和室では、寿楽会の方々による作品が数多く展示され、味わい深い作品は、来場者の気持ちを和ませていました。

宮の森保育園の園児たちの作品『宮の森商店』。クラスごとのお店屋さんには、園児たちが作った品物がたくさん展示されていました。

厚南会館会場は、各保育園や各小中学校から一般、高齢者までの作品が多彩に展示。福祉センターとは、また違った趣きがありました。

福祉センターでは3日午後からライオンズクラブ主催の弁論大会が行われ、各学校の代表者がしっかりと自分の考えを述べていました。

各会場で1年間の集大成を発表

11.3~4 町文化祭

町民の文化芸術活動の集大成「平成24年度厚真町文化祭（主催／町・町教育委員会、主管／町文化祭実行委員会）」が11月3～4日の両日、総合福祉センター、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、厚南会館の4会場で行われ、多くの来場者でにぎわいました。

3日は、総合福祉センターで開催セレモニーが行われ、宮坂町長が「この両日、皆さん方の作品に触れて文化を感じたいと思います。また、作品を通じて、皆さんと見に来てくださる方たちが親しくなれるよう、交流を深めていただきたい。今後も文化活動を支援し、厚真の素晴らしい文化や伝統、風土を町内外に発信していけるよう力を尽くしていきたい」と出展者などにあいさつ。宮坂町長、渡部町議会議長、佐藤教育委員長、兵頭教育長、山家文化祭実行委員長、5人によるテープカットで文化祭が開幕しました。

各会場では、文化協会加盟団体の作品をはじめ、保育園、小中学校、老人クラブ、一般などから出品された作品や各団体、個人による芸能が披露され、会場を訪れた人々の心を和ませていました。

また、厚真地区の会場では町婦人団体協議会や厚真高校ボランティア部のバザーなどが出店し、温かい食べ物提供され、来場者の体を温めていました。



厚南会館会場



青少年センター会場



ゆくり会場



総合福祉センター会場

虫歯が1本もない 21人の子どもたちを表彰

11月16日、総合ケアセンターゆくりで「虫歯のない子どもの表彰式」が行われ、21人(50音順で掲載)の子どもたち一人ひとりに宮坂町長から賞状と記念品が手渡されました。

宮坂町長が「今年も虫歯のない子が多くて大変うれしく思います。歯は健康につながるものなので、これからも大切にしてください。食べた後は、必ずハミガキをしましょう」と子どもたちに呼びかけていました。

今回の表彰は、平成20年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた36人が対象で、今年度の歯科健診受診者から選ばれました。虫歯のない子の表彰は、今回で20回目となり、今年の21人を合わせて今までに331人が受賞しています。



うえだ そうたろう
上田颯太郎くん
(上厚真)



おおきた たから
大垣尊良くん
(上厚真)



かさ はら さくら
笠原桜空ちゃん
(上厚真)



きくち あやか
菊地彩楓ちゃん
(豊 丘)



きど ゆいり
木戸結理ちゃん
(上厚真)



こまき あや
小向 彩ちゃん
(厚 和)



さ さ き ふみか
佐々木楓華ちゃん
(京 町)



さ とう しやうた
佐藤聖太くん
(新 町)



さ とう めばえ
佐藤 萌ちゃん
(上厚真)



たかはし りく
高橋凜久くん
(表 町)



たつぎ ひろと
龍崎大翔くん
(京 町)



た な か もえ は
田中萌葉ちゃん
(表 町)



なかじま かなで
中島花奏ちゃん
(表 町)



なかがわ こうじ
中嶋航資くん
(新 町)



まつもと ゆうだい
松本侑大くん
(新 町)



ひ の もか
日野百花ちゃん
(上厚真)



ほし ゆま
星 優真ちゃん
(豊 沢)



ぬまた かなと
沼田奏和くん
(表 町)



やまぐち ひなの
山口陽菜乃ちゃん
(本 郷)



やまもと かんた
山本幹太くん
(本 郷)



いながわ ほのか
稲川帆乃花ちゃん
(上厚真)

11・3

厚真町表彰式

地域振興等に貢献された1団体13人を表彰

平成24年度の厚真町表彰式が11月3日、総合福祉センターで行われ、町の発展や地域の振興に尽くされた1団体13人の方が表彰されました。宮坂町長から受賞者ひとり一人に表彰状と記念品が贈呈された後、受賞者を代表して、自治功労賞を受賞された宮西政志さん(軽舞)から「大勢の皆さんから心温まるご指導やご支援をいただいたことを大変感謝しています。今後厚真の町民として、まちづくりの一助を担っていきたいと思います」と謝辞が述べられ、参列者から温かい拍手が送られました。

自治功労賞	自治貢献賞	自治貢献賞	社会貢献賞
 宮西政志さん (軽舞・66) 長年にわたり町教育委員会委員長などの重責を担われ教育文化の向上に貢献。また、いぶり農業共済組合理事および組長理事を歴任され北海道農業と町勢の発展に寄与。	 櫻井彰義さん (表町・73) 長年にわたり町消防団員として職責を担い、また副団長の要職にあって組織力の拡充に貢献。農業委員会委員として本町農業の近代化に尽力され地方自治の進展に貢献。	 久保 正さん (軽舞・65) 長年にわたり固定資産評価審査委員会委員として税務行政の推進に貢献。また、町社会教育委員、町生涯学習推進委員会委員などの職責を担われ、教育文化の向上に寄与。	 都築紀昭さん (京町・71) 長年にわたり町交通安全協会役員として交通事故防止に尽力し、地域社会の安定に貢献。また、町社会教育委員、防災会議委員等の職責を担い、町勢の伸展に寄与。
産業貢献賞	産業貢献賞	教育貢献賞	善行賞
 宮下重雄さん (幌里・67) 長年にわたり町森林組合理事、また広域合併した胆振東森林組合理事および代表理事副組長として林業の経営基盤強化と拡充に尽力し、地域産業経済の発展に貢献。	 木本 宏さん (本町・66) 町商工会理事として27年余の長きにわたり職責を担い、また町建設協会会長として地域振興と経済発展に貢献。	 矢倉清一さん (上厚真・58) 長年にわたり町体育指導員として職責を担い、社会教育委員として体育振興と文化の向上に貢献。また消防団員および交通安全指導員として町民の生命財産の保護に尽力。	 西村一夫さん (共和・79) 長年にわたり町交通安全協会理事として交通道德の普及と町民生活の安全保護に尽力し、明るいまちづくりに貢献。
善行賞	善行賞	善行賞	善行賞
 大西英松さん (美里・71) 長年にわたり町消防団員として町民の生命財産の安全保護のため献身的に予消防活動並びに災害応急活動に精励し、明るいまちづくりに貢献。	 苫小牧信用金庫 理事長 金沢俊一さん (苫小牧市) 地域振興助長の趣旨をもって多額の金員を寄付され、社会基盤の整備など町勢発展に寄与。	 田中安夫さん (上厚真・71) 長年にわたり町交通安全指導員として交通道德の普及と町民生活の安全保護に尽力し、明るいまちづくりに貢献。	 羽間安雄さん 羽間陽子さん (大阪府) 地域振興助長の趣旨をもって一団の土地を寄付され、周辺地域の自然環境の保全に寄与。
	 高田利樹さん (朝日・68) 長年にわたり町消防団員として町民の生命財産の安全保護のため献身的に予消防活動並びに災害応急活動に精励し、明るいまちづくりに貢献。	都合により表彰式を欠席された方につきましては、氏名(年齢)・住所と功績のみを掲載しています。	

平成25年度 厚真町役場臨時職員を募集します

◆募集職種等

	職 種 (勤務先)	人 数	年 齢	応募資格	勤 務 条 件
厚 真 町 教 育 委 員 会	教育サポーター	1人	65歳以下	小学校教諭普通免許状を有する方（本年度中に取得見込みの方も可）で、普通自動車免許を取得してパソコン（ワード・エクセル）を使える方	①時 間 午前7時50分～午後4時35分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 月額172,200円（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H25年4月1日～H25年9月30日（H26年3月31日まで更新の場合あり）
	埋蔵文化財発掘事業臨時事務職員	1人	62歳以下	普通自動車免許を取得してパソコン（ワード・エクセル）を使える方	①時 間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 月額139,000円（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H25年4月1日～H25年9月30日（H26年3月31日まで更新の場合あり）
	青少年センター図書室司書	1人	65歳以下	図書館司書の資格を有する方で、普通自動車免許を取得してパソコン（ワード・エクセル）を使える方	①時 間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 月額154,400円～（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H25年4月1日～H25年9月30日（H26年3月31日まで更新の場合あり）
	スポーツセンター臨時事務職員	1人	62歳以下	普通自動車免許を取得してパソコン（ワード・エクセル）を使える方	①時 間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 月額139,000円（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H25年4月1日～H25年9月30日（H26年3月31日まで更新の場合あり）
	スポーツセンター管理人	1人	65歳以下	健康で、熱意のある方	①時 間 月曜～金曜（交代制） 午後2時30分～午後9時30分 土曜（午後2時30分で交代） 午前8時30分～午後9時30分 日曜・祝日（交代制） 午前8時30分～午後5時30分 ②勤務日 シフト制 ③賃 金 時給820円 ④勤務期間 H25年4月1日～H26年3月31日

- ◆共通応募資格 ・原則として町内在住の方です。
- ◆応募方法 ・募集職種の年齢は、平成25年4月1日現在の満年齢です。
履歴書（写真貼り付け）と、応募に際し資格を必要とするものについては、資格証明書または資格取得見込み証明書を添えて、役場総務課総務人事グループへ提出（郵送可）してください。
- ◆応募期限 平成25年1月11日（金）必着
（郵送の場合は、同日消印のあるものまで有効です）
- ◆選考等 選考は、面接または書類選考となりますので、後日通知します。
- ◆勤務期間 勤務期間については、延長更新する場合があります。
- ◆その他 ・応募がない職種については、任意採用する場合があります。
・社会保険などは、健康保険法、厚生年金保険法および雇用保険法に基づいて適用されます。
- ◆応募・お問合せ先 役場総務課総務人事グループ
（〒059-1692 厚真町京町120番地 ☎27-2322 内線213）

	職 種 (勤務先)	人 数	年 齢	応募資格	勤 務 条 件
厚 真 町 役 場	保育園保育士 (こども園つみき・各保育所)	13人	62歳以下	保育士の資格を有する方か、資格取得見込みの方	①時 間 午前8時～午後6時のうちの7時間45分 ②勤務日 日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 月額142,300円～（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H25年4月1日～H25年9月30日（H26年3月31日まで更新の場合あり）
		6人	62歳以下	保育士の資格を有する方か、資格取得見込みの方	①時 間 午前8時～午後6時のうちの7時間45分以内 ②勤務日 日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 時給930円 ④勤務期間 H25年4月1日～H25年9月30日（H26年3月31日まで更新の場合あり）
	保育園看護師 (こども園つみき・宮の森保育園)	2人	62歳以下	看護師・准看護師の資格を有する方か、資格取得見込みの方	①時 間 午前8時～午後6時のうちの7時間45分 ②勤務日 日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 時給1,010円～ ④勤務期間 H25年4月1日～H25年9月30日（H26年3月31日まで更新の場合あり） ⑤勤務内容 保育園での児童の看護並びに保育業務の補助
	保育園清掃員 (宮の森保育園・さくら保育園)	3人	65歳以下	健康で、熱意のある方	①時 間 1日 2時間30分 ②勤務日 日曜・祝日を除く日で2人によるシフト制 ③賃 金 時給820円 ④勤務期間 H25年4月1日～H26年3月31日
	学童保育指導員・学童保育指導員補助 (厚真地区・上厚真地区)	6人	62歳以下	保育士、教員、児童館厚生員の資格を有する方か、保育士、教員の資格取得見込みの方、または学童保育に関心のある方	①時 間 平 日：午後0時30分～午後6時30分 学校休日：午前8時30分～午後6時30分 ②勤務日 日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 学童保育指導員 時給 930円 学童保育指導員補助 時給 840円 ④勤務期間 H25年4月1日～H25年9月30日（H26年3月31日まで更新の場合あり）
	町民福祉課火葬業務 (兼環境衛生業務)	1人	65歳以下	普通自動車免許（AT限定不可）を取得している方	①時 間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日（ただし、火葬業務が入った場合は勤務有り） ③賃 金 月額170,900円（更新の場合、賞与あり） ④勤務期間 H25年4月1日～H25年9月30日（H26年3月31日まで更新の場合あり）
	町民福祉課火葬業務補助員 (兼清掃業務)	1人	70歳以下	健康で、熱意のある方	①時 間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 火葬業務がある時及び清掃業務がある時 ③賃 金 火葬業務補助 日額6,350円 ごみ回収等清掃業務 日額7,360円 ④勤務期間 H25年4月1日～H26年3月31日
	公園維持管理人	5人	65歳以下	普通自動車免許（AT限定不可）を取得している方	①時 間 午前8時30分～午後5時30分のうちの7時間45分 ②勤務日 土曜・日曜・祝日を除く毎日 ③賃 金 月額170,900円 ④勤務期間 H25年4月1日～H25年9月30日（H25年11月30日まで更新の場合あり）
	大沼野営場管理人	1人	70歳以下	普通自動車免許を取得していて、刈り払い機を操作できる方	①時 間 1日 4時間 ②勤務日 5月・6月・10月 10日間 7月～9月 各23日間 ③賃 金 時給1,000円 ④勤務期間 H25年5月1日～H25年10月15日

◆ ご家庭にある不用品の整理はお早めに!!

家庭ごみ有料化（平成25年7月1日から）の直前には、じん芥処理場への自己搬入、並びにごみステーションに出されるごみの量が非常に多くなると予想されます。

このことにより、自己搬入時待機していただく、もしくはごみステーションがあふれたり、ごみの収集時間が大幅に遅れるなどでご迷惑をおかけすることが心配されます。

ご家庭にある不用品については、まずは再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)をご検討いただき、ごみを出すときは、有料化の直前ではなくお早めに出されるようご協力をお願いします。

お知らせ

■年末年始のごみ収集・自己搬入受付について

・1月3日（木）は通常どおり、生ごみの収集・組合じん芥処理場の自己搬入受付を行います。

・年末年始の休みは、12月30日（日）から1月2日（水）までの4日間です。

■広報あつま1月号とあわせて、家庭ごみ有料化に関するパンフレットを配布します

■紙類分別の説明会を来年2月ごろ開催予定しています

・詳細については、あらためて「広報あつま」でお知らせします。

財政状況

地方自治法の規定に基づいて、平成24年9月30日現在の安平・厚真行政事務組合会計の歳入・歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

予算の執行状況（平成24年9月30日現在）（単位：円）				
歳入	予算現額	収入済額	収入率(%)	備考
分担金及び負担金	300,288,000	150,144,000	50.0	(予算現額内訳) 安平町:199,446千円 厚真町:100,842千円
使用料及び手数料	1,000,000	484,080	48.4	事業系ごみ処理手数料、家庭系大型ごみ処理券等
財産収入	2,309,000	1,735,835	75.2	アルミ・スチール缶、鉄くず等売払い等
繰入金	1,223,000	0	0.0	基金の取り崩し（高圧洗浄機購入）
繰越金	1,000	716,063	71,606.3	平成23年度繰越金
諸収入	9,990,000	5,247,326	52.5	ごみ袋売払い等
歳入合計	314,811,000	158,327,304	50.3	
歳出	予算現額	支出済額	執行率(%)	備考
議会費	164,000	27,600	16.8	組合議会経費
総務費	23,001,000	11,138,947	48.4	事務局職員人件費・事務費等、組合監査委員経費
衛生費	238,428,000	104,161,367	43.7	ごみ処理委託・処理場維持管理費、苫小牧市広域負担金等
公債費	52,218,000	25,525,694	48.9	施設整備のため国などからの借入金の償還
予備費	1,000,000	0	0.0	
歳出合計	314,811,000	140,853,608	44.7	

地方債の状況（平成24年 9 月30日現在）

地方債とは、一定の基準を満たす事業の財源として、組合が国などから借り入れた長期的な借入金です。

区 分	残 高
一般廃棄物処理事業債	157, 883千円
最終処分場適正閉鎖事業（H15～16）およびストックヤード施設整備事業（H21～22）の償還	
道貸付金	2, 291千円
ごみ搬出設備改造事業（H13）の償還	
合 計	160, 174千円

組合財産状況

※物品は、購入金額100万円以上を記載しています。

建 物	2, 264. 12㎡	塵芥（じんかい）処理場
		洗車場汚水処理設備
		ストックヤード（キャノピー）
		有機物供給センター
		保管庫
物 品	車両 4 台	公用車
		ホイールローダー
		油圧ショベル
		フォークリフト
基 金	25, 175千円	廃棄物処理施設整備基金

問い合わせ 安平・厚真行政事務組合（☎22－3151）

役場町民福祉課町民生活グループ（☎26－7871）

◆ 平成23年度のごみ処理状況

平成23年度における、2町（安平町・厚真町）の皆さんが出されたごみの排出量やリサイクルの状況、ごみ処理にかかった経費をお知らせします。

ごみの排出量

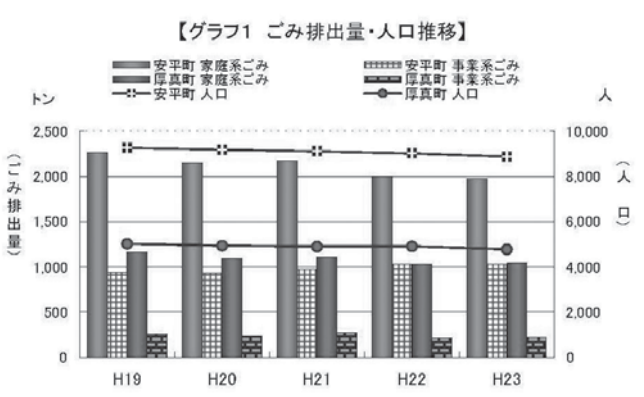
4,279トン（平成23年度総排出量 対22年度比9トン増加）

安平町・厚真町における過去5年間の家庭系および事業系のごみ排出量と人口の推移はグラフ1のとおりです。

平成23年度は前年度と比べ、総排出量で9トンと微増しました。

平成22年度は廃プラスチックの分別収集が開始され、ごみ分別への意識が高まった感がありましたが、2年目となった昨年度はその反動により、ひと手間手をかけず、特に、もやせないごみ等で出すケースが見受けられました。

ごみの分別を進めることで、ごみ焼却量や地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの削減、環境の負荷を低減することができます。『分ければ資源、混ぜればごみ』の気持ちで、引続き分別の意識を高めていきましょう。



	安 平 町			厚 真 町		
	家庭系ごみ	事業系ごみ	人 口	家庭系ごみ	事業系ごみ	人 口
H19	2,267 ㌦	937 ㌦	9,270 人	1,164 ㌦	258 ㌦	5,028 人
H20	2,153 ㌦	930 ㌦	9,186 人	1,091 ㌦	231 ㌦	4,941 人
H21	2,175 ㌦	970 ㌦	9,115 人	1,107 ㌦	274 ㌦	4,900 人
H22	1,998 ㌦	1,029 ㌦	9,023 人	1,035 ㌦	208 ㌦	4,912 人
H23	1,979 ㌦	1,030 ㌦	8,878 人	1,049 ㌦	221 ㌦	4,779 人

資源化の推移

排出されるごみのうち、資源化される割合をリサイクル率と定め、平成23年度のリサイクル率は26.3%で、内訳は右表のとおりです（注：平成23年度から、各学校・保育所での資源回収量を加えたため、大幅な増加となりました）。

平成23年度から安平・厚真両町で実施している「小型電子・電気機器」回収事業については、資源化や「もやせないごみ」の減量化に一層の効果が期待できます。

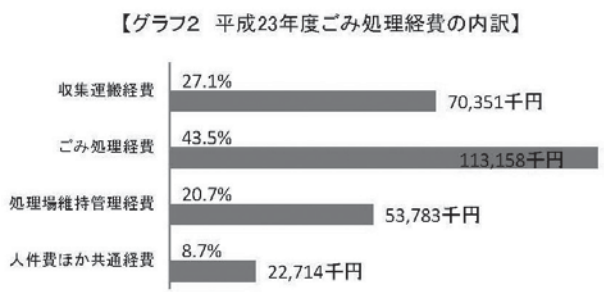
リサイクルすることは、限りある資源を有効に活用するとともに経費の節減にもなりますので、引続き資源化の取り組みにご協力をお願いします。

(単位:トン・%)						
	H19	H20	H21	H22	H23	
数 屑	71	55	71	81	86	
紙 パ ッ ク	2	2	2	2	2	
ベ ッ ト ボ ト ル	59	52	53	48	46	
び ん	95	105	105	112	103	
缶	111	84	93	93	98	
生 ご み 堆 肥 化	211	199	193	200	193	
古 紙 類	508	477	432	479	587	
プ ラ ス チ ッ ク				85	161	
小型電子・電気機器					4	
リサイクル率(%)	20.6	20.0	19.1	23.2	26.3	

ごみの処理経費

平成23年度のごみ処理経費の総額は、2億6千万6千円で、内訳はグラフ2のとおりです。

ごみの収集運搬経費、ごみの焼却・埋め立て・資源化などを行うごみ処理経費、組合の処理場の維持管理経費および人件費等が直接ごみ処理に要した経費で、ごみ1トンあたり約6万1千円、住民一人あたりで計算すると、約1万9千円となります。



11月のまちの話題

町長とお茶会ミーティング

女性の意見や要望をまちづくり、地域づくりの参考に

町内在住女性と宮坂町長、兵頭教育長らが自由討論で語り合う「お茶会ミーティング」が11月29日、総合ケアセンターゆくりを会場に行われました。女性のみを対象にしたお茶会は、昨年に続いて2回目。この日お茶会に参加した7人の女性は、ハスカップケーキや紅茶を楽しみながら、ざつぱらんに意見や疑問を投げかけました。

話題は、参加者が日ごろ感じている子育てや教育、福祉などに集中。また、子どもの遊び場づくりや、現在計画・整備が進められている上厚真地区の環境整備等についても多くの意見や要望が出され、それぞれのまちを思う気持ちが言葉の端々ににじみ出ていました。

話は尽きず、お茶会は予定時間を越えるほどの盛り上がりを見せ、宮坂町長は「子育てを経験されている女性ならではの貴重な意見や要望を聞くことができた。いただいた要望等をひとつひとつ反映させて、今後のまちづくりに生かしていきたい」と話していました。



宮坂町長、兵頭教育長と意見を交わす参加者

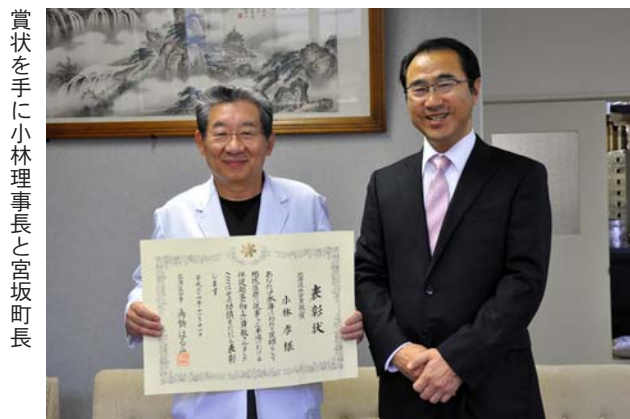
元町議の故・幅田榮佐久さんが旭日双光章を受賞

今年9月に79歳で亡くなられた元町議会議員の幅田榮佐久さん（朝日）が旭日双光章を受賞し、11月29日、宮坂町長が自宅を訪れて伝達を行い、奥様の悦子さんへ勲記などを手渡しました。

幅田さんは、朝日で農家を営みながら町議会議員として7期28年を務め上げ、在任中は、特にダム建設をはじめ農業関係に力を注いでいました。受賞を受け、妻の悦子さんは「頼まれるとイヤと言えず、常に人のために何かをしている人でした」と榮佐久さんをしのんでいました。



宮坂町長から勲記を受け取る悦子さん



賞状を手にもつ小林孝理事長と宮坂町長

小林孝理事長(京町)が北海道社会貢献賞を受賞

あつまクリニック理事長の小林孝さん（京町）が北海道社会貢献賞（地域医療功労者）を受賞し、11月12日に町長室を訪れ、宮坂町長に受賞報告を行いました。

小林理事長は昭和51年に市立室蘭総合病院に勤務後、道内外の癌専門病院や脳神経外科病院で幅広い分野で医療に従事。平成4年にあつまクリニック開業後、20年にわたり地域医療の向上に尽力されています。宮坂町長は「これからも健康に留意され、地域医療、総合医療にますます貢献いただきたい」とお祝いの言葉を述べていました。

子ども議員がまちづくりについて提案「あつま子ども未来議会」を開催



班ごとに発表をする子ども議員

厚真中央小学校（石井告美校長）の6年生が議員になり、厚真のまちづくりに関する提言を行う『あつま子ども未来議会』が11月28日、議会議事堂で開催されました。初めに、渡部議長から児童に任命書と議員章を交付。その後、4つの班に分かれ、厚真の未来やPR、住みやすい町にするための提案『学校改造プロジェクト』、『公園改造プロジェクト』、『厚真ぼうけんの森プロジェクト』、『ハスカップアピールプロジェクト』が発表されました。子ども目線からの、よく考え、練られた提案に対して、宮坂町長も一つひとつ真摯に、丁寧に答弁を行っていました。

閉会后、児童らは「偉い人がいっぱいいてすごく緊張した」、「すごく勉強になった」と感想を述べていました。



厚真川河川敷を憩いの場に
北部地区期成会が桜を植樹

富里地区の厚真川河川敷地で11月19日、厚真川河川改修促進期成会（木戸正人会長）による桜の植樹が行われ、期成会の役員が、河川改修後の残地に秋植え分の桜の苗木10本を植樹しました。「厚真川周辺の環境整備をして、地域の人が集える場、憩いの場にしていきたい」と木戸会長。期成会では来春以降、富里から幌内までの約6に桜やコブシの植樹を計画しているとのこと。



「ドライバーさん安全運転で」冬のセーフティコール

冬の交通安全運動の初日となる11月15日、厚真市街地交差点でセーフティコールが行われ、ドライバーなどに安全運転をアピールしました。

町交通安全推進委員会の池川義厚会長が「これから日暮れが早くなるので十分気をつけましょう。町民全員で協力し、気持ちよく新年を迎えましょう」とあいさつ。参加した方々は、寒風が吹く中、今年最後の街頭啓発を行いました。

11月13、14日の2日間、厚真中学校2年生が町内の保育園や役場、各事業所で「職業体験」を行いました。

厚真中2年生が町内事業所で職場体験

これは、総合的な学習の時間の一環として、基本的なあいさつやマナー、言葉づかいを学び、職業体験を通して仕事の目的を知り、喜びややりがいを感じることで学習を深めることを目的に行われているもの。

役場まちづくり推進課には、浅野輝さんと飯尾真子さんの2人が実習に訪れ、広報の仕事を経験。

2日目には、実際にこども園つきで実習中の同級生を取材し、緊張しながらも同級生にインタビューしていました。



厚中野球部員が清掃ボランティア活動

11月2日、厚真中学校の開校記念日に野球部員が市街地のゴミ拾いを行いました。これは、同中野球部の児島芳之監督の発案で3年前に実施。その後、部員たちが地域の方への感謝を込めて自主的に続けています。

当日は、新チームの1・2年生部員9人が参加。2班に分かれて道路の両脇に捨てられた空缶や紙くずなどを拾い、拾ったゴミをもえるごみ、もえないごみ、資源ごみに分別しました。午前10時に中学校を出発した部員たちは神社前から市街地に入り、厚真大橋を通るコースで、途中すれ違う住民に大きな声で「こんにちは」とあいさつしながら2時間ほど汗を流しました。



清掃ボランティアを行う厚中ナイン

うつと認知症の違いは？精神保健講座

うつ病と認知症の概要や違い、対応方法などを学ぶ町主催の「やさしい精神保健講座」が11月16、28日の両日、総合ケアセンターゆくりで行われ、のべ130人が受講しました。両日とも、道央佐藤病院認知症疾患医療センター（苫小牧市）センター長の頼実奈美さんが「認知症？それとも心の病気？」と題して講演。頼実さんは「認知症になったからといって、その人の人生が否定されたり奪われるものではないと思っています。認知症になることや認知症そのものを恐れず、今回学んだことを周囲の認知症の人たちに活かしてください」と呼びかけていました。



うつと認知症の違いについて説明する頼実さん

厚真犬2頭が新しい飼い主の元へ

青少年センターで11月6日、北海道犬厚真系虎毛のオス2頭が、繁殖者の豊田康秀さん（むかわ町）から購入者の大坪秀幸さん（豊丘）、森本雅彦さん（本郷）へ引き渡されました。今回の引き渡しは、今年度から教育委員会が実施している「北海道犬厚真虎毛保存補助事業」を活用して行われたもので、実際の引き渡しは今回が初めて。同補助事業は、天然記念物に指定されている北海道犬の中で『厚真系』と呼ばれる虎毛犬の購入費と飼育経費の一部を補助するもので、町民対象の制度。教育委員会では「ぜひ制度を活用して厚真犬を飼ってください」とのことです。



新しい飼い主に抱かれて安心する子犬たち

あんしんネットワークで見守り支援

高齢者や障がい者の虐待等の予防や認知症の方の徘徊等への通報・捜索協力など、多岐にわたって地域での日常的な見守り支援を行う包括的支援ネットワーク『厚真町あんしんネットワーク』のネットワーク会議および研修会が11月29日、総合福祉センターで開催され、サポートスタッフの民生委員や自治会代表者、役場職員、福祉サービス事業関係者、町民有志によるサポーターなどが出席しました。宮坂町長からのあいさつの後、事務局から事業について説明が行われ、続いて、札幌市のNP〇シーズネット副理事長の奥田龍人さんによる研修会が行われました。



サポートスタッフ研修を行う奥田さん

市街地の花の抜き取り作業を実施

6月から厚真市街地の道路両脇に植栽されていた花の抜き取り作業が11月8日、周辺自治会や商工会、花フレンズ、工事関係者、町職員ら30人が参加し行われました。

今年植栽された花苗は81区画・1600本。参加者は手分けをして花を抜き取り、地中に残った根を手作業で取り除いていました。今夏の猛暑の影響ですでに枯れてしまっている花も一部見受けられましたが、水やりの成果もあって、しっかりと根を張ったサルビアやマリーゴールドが最後まで通行する人を楽しませていました。



花の抜き取り作業を行う参加者

まちの話題 plus

園児たちの熱演に大きな拍手 さくら保育園でお遊戯会

さくら保育園（金光朋充園長）のお遊戯会が11月10日、軽舞の正楽寺本堂で開催され、父母や地域住民らが多数訪れました。

かわいらしいピンク色の衣装に身を包んだ2、3歳児のお遊戯「5匹の子ぶたとチャールストン」で幕開け。4歳女児によるお遊戯「心配ハニー パニー」ではキュートなダンスを披露し、4、5歳児のお遊戯「菊人形」では、着物姿の園児が凛々しく踊る姿に、来場者は目を細めながら見入っていました。

後半では、全園児による舞踊劇「ピーターパン」が行われ、園児たちは20分以上にわたる舞踊劇を熱演。演技が終わると、普段とは違う頼もしい姿を見た父母たちから大きな拍手が送られていました。



舞踊劇「ピーターパン」を熱演する園児たち

来年夏に厚真の海でサーフィン体験を

プロサーファーでモデルのアンジェラ・磨紀・バーノンさんが11月19日、自身が主催する障害を持つ子どもたちのサーフィンスクール「Ocean's Love」のスタッフら6人と厚真町役場を訪れました。

今回の訪問は、来年夏に浜厚真海岸で開催を予定している「Ocean's Love」の準備の一環として、役場「あたらしいなみPT」のメンバーや地元のサーフィン愛好者と情報交換を行いたいと実現。アンジェラさんは「開催にあたっては地元の方々の協力が必要不可欠。子どもたちの笑顔のために開催に向けて前向きに考えてもらえれば」と語っていました。



開催経緯や思いを語るアンジェラさん

過去最高の収穫！田んぼのオーナー

町観光協会（寺坂文秀会長）の「田んぼのオーナー」に、11月11日、新米が引き渡されました。今年は1区画（1アール）当たり55kg（玄米ベース・品種おぼろづき）が収穫され、過去6回の中で最高の出来となりました。

1区画2万5千円で田んぼのオーナーになってもらうこの企画は、幌内の小納谷さんの圃場で田植えや稲刈りなどを体験し、不作の場合でも最低30kgは保証されお米を受け取ることができます。参加者も年々増え、今年は町内外から34人（団体）がオーナーとして参加しました。



小納谷さんから新米を受け取る田んぼオーナー

子育てには時間と感動の共有が大切

11月21日、町教育委員会主催の家庭教育セミナーが総合ケアセンターゆくりで開催され、PTAや教育関係者、子育てに関心のある住民らが出席しました。講師は、ラジオパーソナリティーとして活躍中の金子耕式さん。金子さんは「愛情は時間をかけないと感じない。」「時間と感動を共有することで心と心がつながる。」「親は人生の“リーダー”であることを子どもに示し、必要な時はきちんと叱ることが大切。」「子どもたちに人生のカギになることを伝えてください」と講演。終始穏やかな口調で語りかける金子さんの講演に、参加者は真剣に耳を傾けていました。



講演中、趣味のギターと歌を披露する金子さん

私の大切な家族



自宅のリビングでキャンディーと洋平くん

12月6日に取材させていただきましたが、12月9日にキャンディーが亡くなったご連絡をいただきました。ご冥福をお祈りします。

キャンディー ♂ 10歳
(犬・キャバリアキングチャールズスパニエル)

本郷 星野 浩樹 さん家族

生後4カ月で星野家にやってきたキャンディー。「友人が同じ種類の犬を飼っていて、それがとってもかわいかったんです。その後、娘たちとペットショップに通っているうちに、子どもたちが「犬を飼いたい」と言い出して。そうして飼うことになったのがキャンディーなんです」と奥さんの久美子さん。

性格は臆病で甘えん坊。「家族以外にはあまりなつかなくて、知らない人が来ると怖がって吠えます。また、甘えん坊で、常に私にぴったりくっついて離れないんですよ」と話す。洋平くんが生まれた時、赤ちゃんの泣き声に驚いたのか、今までにないくらい吠えて心配したそうだが、その後は仲良くなり、しょっちゅう洋平くんの顔を舐めたり添い寝したりしていたそう。

「ペットと言っても家族ですね。キャンディーは子どもたちを見守ってくれている存在。上の子たちもずっと見守ってくれたので、これからは洋平を見守ってくれるといいなと思っています」と笑顔を見せた。

ペット、本を紹介してください。お気軽にまちづくり推進課企画調整グループまで (☎27-3179)

本

私の出会った素敵な本

「孤宿の人（上・下）」

宮部 みゆき／著

新町 吉岡 ゆかり さん
(厚真中央小学校教頭)

本が大好きで、忙しい合間をぬって月に2〜3冊は読んでいるという吉岡さん。「この本は、江戸時代の讃岐国・丸海藩という架空の藩が舞台。この地に、幕府の罪人として加賀殿が流刑され、それ以来、藩内で毒死や怪異な事件が頻発します。そこへ、親に捨てられた少女“ほう”が下女として住み込み、加賀殿のお世話をするようになります。「お前はあほうの“ほう”だ」と言われて育ってきたほうは加賀殿から手習いを受け、加賀殿は「ほうは方向の“ほう”だ。これから進む道は自分で決めるのだ」と、ほうに自信を持たせます。藩の存続を望む者たちによる陰謀や理不尽な出来事が次々と起こる中、ほうを人として大きく成長させた加賀殿と純真な心を持つほうとの心の交流や、心優しく、強く、正義や真を追い求める姿に心打たれる作品です」と吉岡さん。

「休みの日に、息子と一緒にドーナツショップへ出かけて、ドーナツを食べながら本を読むのがストレス解消。楽しいひとときです。」



朝日 高田 耕示さん(59歳)

大好きな町のために役立ちたい

今年10月1日付けで、町代表監査委員に就任した高田さん。高田さんは朝日出身。父親は、元町議会議員の高田義夫さんといえ、ご存知の方も多いのでは。高田さんは高校卒業後、小樽税務署を皮切りに小樽、函館、帯広、滝川、札幌など道内の税務署や国税局で39年3カ月勤務。最後は札幌国税局で課税統括課長として税行政に携わっていたそう。「在局中は人事部門が長かったので『札幌国税局には怖い高田がいる』と、職員から恐れられていたんですよ」と笑う。

昨年10月に、約40年ぶりに厚真へ帰郷。「大好きな厚真に戻ってきたのだから、何か皆さんのお役に立てることがあれば」と思い、現在、税理士として相談業務や手続きなどを請け負っているという。

今年10月1日から、代表監査委員として町行政の監査を行っている。「代表監査委員として、前向きに行政を進めていくためにはどうしたらいいか、それを考えながら携わっていきたいと思っています。特に農業や産業関係については、行政と団体・企業の橋渡しや潤滑油になるような存在になれる」と話す。

現在、商工会の顧問やライオンズクラブのメンバーとしても活躍中。「厚い真心の町の名のおり、そういう気持ちを持った人がリーダーとして活躍されていると感じます。また、父のことを知っている方がたくさんいて、皆さんにとっても良くていただいています。それがとてもありがたい、うれしくて、ますます厚真が好きになりました。頼りになると認めてもらえることは私にとって生きがいにもなりますし、厚真にいる意義があると感じています」と高田さん。

「人の役に立ちたいというのが私の生涯目標。たった1人でも誰かのためになりたい。そして、その意思を継ぐ人を育てるのが、私の夢、目標かなと思います。」

(おこわり)
下記は、窓口などで、広報紙への掲載につ
いての確認ができた方を掲載しています。

人のうごき

11月 1 日～11月30日届出分

マチの善意

ホツと ひといき

師走を迎え、今年も残り
1カ月を切りました。つい
この間お正月を迎えた気が
するのですが、あれ？年
を追うごとに、月日の流れ
がどんどん早くなっている
ように感じます。

さて、皆さんにとって、2
012年はどんな1年だっ
たでしょうか？海外では内
戦や紛争が続く、国内でも、
混乱する政局や長期的な経
済不況、震災復興問題など、
不安や恐怖を感じたり、胸
が痛んだりするような出来
事が多かった1年だったよ
うに思います。

キッズ1月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
	1 休館日	2 休館日	3 休館日	4 休館日
7 開放日	8 開放日	9 びびよ広場	10 乳幼児相談	11 開放日
14 休館日	15 開放日	16 あそびの広場 『真ん丸フェースの スネークけん玉』 ※前日までに 予約してね!	17 子育て講座 「エクササイズ」	18 開放日 ※園ホール開放日
21 「Helloえいご！」 開放日	22 開放日	23 びびよ広場	24 開放日	25開放日 ※午後「玩具洗い」 のため休館
28 開放日	29 開放日	30あそびの広場 『紙皿と紙コップ のこま』 ※前日までに 予約してね!	31 開放日	

※水曜日の午後はサークル活動日です。お母さん達の集まりの場にご利用ください。(要予約)

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページ
厚真町ホームページ <http://www.townatsumagi.jp/>
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター「ゆうゆう島」

利用時間 午前10:00～11:30 午後 1:00～4:00

『あそびの広場』 第 2・4 水曜日10:00～11:30

1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・
製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

『Hello えいご!』 開催日の午前中

英語指導助手のアリーさんが来てくれます。遊びながら楽しく英語に
触れることができます。年齢に関係なくお越しください!

『びびよ広場』 第 1・3 水曜日10:00～11:30

0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ば
せながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

開放日には、お気軽に遊びに来てください。

電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほ
かお問い合わせは ☎27-2438 (直通) 子育て支援センターへ



「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正
解者の中から抽選で5人に『図書カード』をプレ
ゼントします。

問 題 さて、この競技は何でしょう?



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・
住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のこと
についての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 12月28日(金)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120

厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【11月号の答え】 こくわ

【11月号の正解者】 応募者は11人で全員正解。抽
選の結果、当選者には後日賞品を発送します。

クイズ・これなに?

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん
教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



みんなの広場

子育て支援センターからのお知らせ

子育て講座 『エクササイズ』

- ◆日 時 1月17日 10:15～11:00
- ◆場 所 子育て支援センター
「ゆうゆう島」子育てルーム
- ◆講 師 ゆくり運動指導員
- ◆内 容 家事をしながら、子どもと一
緒に簡単にできる運動
- ◆対 象 子育て支援センターを利用
している保護者
- ◆持ち物 タオル、水、動きやすい服装
- ◆人 数 10組まで
(当日は託児あります)
- ◆締 切 1月10日
※必ず予約してください。
※定員になり次第、
締め切らせていた
できます。



節分の『豆まき』をします!

今年も“いきいきサポート”のおじいちゃん・
おばあちゃんが「ゆうゆう島」の豆まきに来てく
れます。お年寄りとのふれあいを楽しみながら、
豆拾いに参加してみませんか?

- ◆日 時 2月1日 10:30～11:30
- ◆場 所 子育て支援センター「ゆうゆう島」
- ◆対 象 子育て支援センター利用者
- ◆人 数 15組まで
- ◆締 切 11月25日
※定員になり次第、
締め切らせていた
できます。



【お問い合わせ・申し込み先】
子育て支援センター 27-2438

“キッズルーム” みんなでつくる ごきげんなコーナー

HAPPY
BIRTHDAY

12月生まれ

ママも、子ども
も大満足!
『笑顔』大歓迎の
空間へ集合!
ママ友同士で気
軽に応募してく
ださい!



り お
金谷 梨央ちゃん ⑤
H18. 12. 29 (上厚真)



こ ゆ き
新平 小雪ちゃん ④
H19. 12. 30 (浜厚真)

笑顔募集中!

誕生日の記念に、お子さ
んのステキな笑顔で紙面
を飾ってみませんか。締め
切りはお誕生月の前月20
日ごろ。満4歳から満6歳
までのお子さんの写真を
募集します。どうぞ気軽に
お電話ください。(締切厳
守)

▶まちづくり推進課
(広報担当) 27-3179



厚高インフォメーション



162

2 学年 見学旅行！

10月16日～19日の3泊4日の日程で、2学年の男子22人、女子8人の計30人が、高校生活最大の行事である見学旅行に行ってきました。16日は、11時20分発福岡空港行きの飛行機に乗り（初めて飛行機に乗った生徒もいて多少緊張気味）、いざ九州へ。

今年度は「平和を考え、原爆資料館を訪れることで戦争の悲惨さを肌で感じ、平和に対する理解を深める」を目的に、初日は長崎に行きました。平和記念公園では、千羽鶴と花をたむけ全員で黙祷し、戦没者への哀悼の意と平和を祈願しました。

2日目は長崎で自主研修を行い、夕方の新幹線で大阪に移動。3日目は夕方まで大阪で自主研修を行い、その後、全員でUSJを堪能しました。4日目最終日は、全員バスに乗り、京都定番の金閣寺と清水寺を見学後、飛行機で厚真に帰って来しました。

旅行中、長崎・大阪・京都の方言に驚く生徒や、家族へのお土産として長崎カステラや八つ橋を買う人、また、地域の名物の味に舌鼓を打つ生徒がいたり、訪問・見学先に感動する生徒がいたりさまざまな見学旅行だったようです。



厚真中央小 2年
荒谷 花瑠鈴さん（7）

「ねころんでいる牛を描きました。脚を太くするのが難しかったです。背中が上手に描けました。」



厚真中央小 2年
田居 優樹くん（8）

「サッカーの貯金箱を作りました。発泡トレーをゴールポストの形に切るのがうまくできました。」

わたしたちの作品

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

宮の森保育園のみなさん

（書いてくれたのは）宮の森保育園 めろんぐみ

担任 北島 美代子先生

その132 宮の森保育園



宮の森保育園めろんぐみ（5才児）は、男の子8名、女の子5名の、元気でとってもにぎやかなクラスです。何をするにも、「気合い」と「やる気」がいっぱいで頑張ってくれます。

11月のお遊戯会では、オペレッタ「ふしぎなキャンディー屋さん」に挑戦。多い時には1日に3回も、子どもたちのリクエストで練習しました。15分のお話を、自信を持って歌い切り、お客さんたちが喜んでくれたことをみんな喜びました。

今、ハマっている遊びは「学校ごっこ」。先生役、生徒役になりきって小学校の世界を繰り広げています。1年生になって、勉強したり給食を食べたり、宿題やテストがあったり…とても楽しみにしています。

ケンカをいっばいするけれど、話し合いや、お友だちが助けてくれて仲直り。困っている人がいたら、優しく声をかけて手伝ってくれる。どんなことも、楽しいことに変えてしまう素晴らしいパワーを持っている子どもたち。

ずっと、そんなステキな人でいてほしいなあ…と思います。

回答

- ① むかわ町・O型・双子座
- ② One for all, all for one
- ③ 小学校の先生
- ④ 【得意】英語 【苦手】数学
- ⑤ 4年目
- ⑥ 給食がおいしい。野生のリスに出会える。
- ⑦ 【趣味】ライブに行くこと、映画鑑賞、カラオケ
【特技】書道
- ⑧ 甘いもの、北海道米
- ⑨ 【好きな本】重松清「きみはともだち」
- ⑩ たくさん失敗していいので、たくさん挑戦してください。

直撃インタビュー 〇〇先生を紹介します！

Vol. ⑨

厚南 中学校



ともい 友井 貴子先生

質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

文芸あつま ◆短歌◆

日高線の夜汽車の汽笛胸にしむ「がんばれよ」との母の声かも
雪原の休耕田にロール草陽ざしをあびて静かに眠る
新しき年待ちわびて暮らす日々師走の雨が心にしみる

（あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十七号』から抜粋）

（京町 中井 るみ子）

（本郷 湯浅 悦子）

（浜厚真 山田 志津）

後納制度(国民年金保険料の納期限の延長)および 受給資格期間の短縮のお知らせ

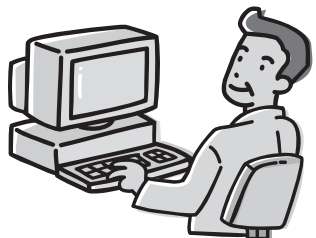
20歳から60歳までの40年の間に保険料を納められなかった場合や、届出を忘れたことにより国民年金の資格期間がない場合は、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうことがあります。このような事態を避けるために、今年10月から3年間、過去10年分の国民年金保険料を納めることができる後納制度が始まりました。後納保険料を納付するためには、事前にお申し込みいただき、審査を行う必要があります。

また、**平成27年10月からは、年金の受給資格期間がこれまでの25年（300月）から10年（120月）に短縮されることが予定されています。**これまで受給資格を満たさなかった方が年金を受給できる場合や、後納制度を利用することで受給できるようになる場合があります。

後納制度および受給資格期間の短縮に関する詳しい内容は、「国民年金保険料専用ダイヤル（☎0570-011-050）」または苫小牧年金事務所へお問い合わせください。

なお、ご自身の年金記録は、ねんきんネット（<http://www.nenkin.go.jp>）でもご確認いただけます。
ご自宅でインターネットのご利用が難しい方には、役場町民福祉課町民生活グループでも年金加入記録を確認することができます。

確認にお越しの際は、本人確認書類（運転免許証など）とともに必ず、基礎年金番号がわかるもの（年金手帳）または照合番号がわかるもの（ねんきん定期便）をご持参ください。



保険料の口座振替は1年前納が最もお得！
お申し込みは2月末日まで！

国民年金保険料の納付は、口座振替で1年度分の前納が便利でお得です。平成25年4月振替分の申し出は、2月末日までです。

【参考】 平成24年度分	1年度分	
	保険料額	割引額
毎月納付書で 現金納付	円 179,760	円 —
1年前納 (現金納付)	176,570	3,190
1年前納 (口座振替)	175,990	3,770

前納のお申し込みは

○年金手帳 ○通帳 ○印鑑(金融機関の届出印)
をお持ちのうえ、ご利用の金融機関窓口または
役場町民生活グループでお申し込みください。

成人おめでとうございます！
20歳になるみなさんへ

○年金手帳は大切に保管を

国民年金や厚生年金に加入すると交付される年金手帳。

年金手帳は、年金に関する手続きや、就職したときなどに提出を求められます。
勤務先が変わったり住所が変わっても、一生変わらず使用しますので、大切に保管してください。

○「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

収入等がなく保険料の支払が困難な場合は、「学生納付特例制度」（学生のみ）や「若年者納付猶予制度（30歳未満）などの保険料納付猶予制度があります。詳しくはお気軽に、役場町民生活グループまでお問い合わせください。

国民年金は、20歳以上の国民みんなが加入する大切な制度です。一人でも多くの方に国民年金について理解していただけるよう、年4回に分けて、しくみなどを紹介しています。

国民年金

年末調整・確定申告まで大切に保管を

[illegible]

確定申告等には

社会保険料（国民年金）控除証明書の

添付をお忘れなく！

◆国民年金保険料は、全額が
社会保険料控除の対象です◆

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象になります。

確定申告等をする場合は、今年一年間に納付した国民年金保険料を証明する書類の添付等が必要です。

また、社会保険料控除証明書に記載されている月分以外の保険料を12月31日までに納付した場合、平成24年分として

申告ができません。その際には、後から納付した保険料の領収証書も添付する必要があります。

◆ご家族分の保険料も納めた方は合算して申告できます◆

世帯主または配偶者としてご家族の保険料を納めた方は、ご自分の保険料と合算して社会保険料控除とすることができます。

この場合は、ご家族分の社会保険料控除証明書または領収証書の添付が必要です。

お問い合わせは…

控除証明書専用ダイヤル

0570 — 070 — 117

IP 電話等の方は

03-6700-1130へおかけください
月～金曜日 8:30～17:15

保険料を納付した時期	控除証明書が 送付される時期
平成24年 1 月 1 日～ 平成24年 9 月30日	平成24年11月
平成24年10月 1 日～ 平成24年12月31日	平成25年 2 月

※11月に送付された場合は、2月には送付されません。

国民年金についてのご相談・お問い合わせは、

役場町民福祉課町民生活グループ（ 26-7871）

日本年金機構 苫小牧年金事務所 (0144-36-1165)

今月の担当
栄養士
佐藤 里実

防ぎよう！年末太り

油を使わない
ノンオイルおかず



忘年会やクリスマスなど、食べたり、飲んだりする機会が多い年末は、カロリーオーバーになりやすい上に、寒いといつ運動量も減りがちで「年末太り」になってしまうことも…。

油を使わないことでカロリーを控えることができ、中性脂肪や血糖値のコントロールにも役立ちます。

今月は、体重を増やさないよう油を使わないノンオイルのコツとレシピを紹介します。

★肉の脂身や皮はカットする★

肉は部位によってエネルギー量や脂肪量が大きく違います。脂肪分の多い部位を使う場合は、脂身を切り除いたり、鶏肉なら皮を除くだけでもエネルギーや脂質を減らすことができます。鶏もも肉の場合、皮を除くことで、同じ量を食べても約50%のエネルギーカットになります。

★とろみ使いで満足度を高める★

油を使わなかったり、控えたりすると、肉や魚などの素材はパサつきやすく、味もさっぱりしてしまいがちなのが難点。

そんなときにおすすめなのが、あんかけなどのとろみ使い。素材がパサつかず、食べごたえもアップします。

★下味をしつかりつける★

油を使わずに調理する場合、素材の味をいかに生かすかが美味しさのポイント。まずは素材に下味をつけておきましょう。そうすることで、油に頼らなくても素材自体の『うま味』を引き出すことができます。

★香味野菜やごまなど『香り』で補う★

油を使うと、それだけでコクが出ますが、油を使わずに、んにく、しょうがなどの香味野菜や、ごま、ハーブなどの香りで補うことができます。特に、それらを合わせた『香味だれ』は便利です。油なしでソテーした肉や魚にかけるだけで、深みのある味わいになります。

鶏肉の油淋鶏風 (材料2人分)

鶏もも肉	1枚 (200g)
(a)しょうゆ・酒	各大さじ 1/2
かたくり粉	大さじ 1
(b)ねぎ (みじん切り)	1/2本
しょうが (みじん切り)	小さじ 1
んにく (みじん切り)	小さじ 1
しょうゆ・酢・水	各大さじ 1
砂糖	小さじ 2
炒り白ごま	小さじ 1
ミニトマト	4個

- 鶏肉は皮や余分な脂肪を除き、フォークなどで数か所刺して(a)をもみ込む。そのまま15分ほどおき、汁けをふく。
- ①にかたくり粉をまぶし、フッ素樹脂加工のフライパンに入れて中火にかける。フライ返しなどで押しつけながら焼き色がつくまで焼き、裏返して同様に1～2分焼いて火を通す。
- ③(b)の材料を合わせてよく混ぜる。
- ④②を食べやすく切って器に盛り、③をかけてトマトを添える。

(1人分：185kcal、塩分：2.1g)

炒めないチャーハン (材料2人分)

温かいごはん	400g
卵 (割りほぐす)	1個
(a)酒	大さじ 1
塩	少々
ちくわ	1/2本
ピーマン	1/2個
小ねぎ	2本
サクラエビ (乾)	5g
削りガツオ	2g
しょうゆ	小さじ 1/2
塩	少々

- 耐熱ボウルに卵を入れて(a)を加えて混ぜ、ラップをかけずに電子レンジ(500w)で30秒加熱する。
- ちくわ、ピーマン、小ねぎを粗いみじん切りにする。
- ①にちくわ、ピーマン、サクラエビを加えて混ぜ、さらにご飯、塩、しょうゆを加え、しゃもじで切るように混ぜてラップをかけ、電子レンジ(500w)で1分30秒加熱する。
- 削りガツオと小ねぎを加えてよく混ぜ合わせる。※もの足りなさを感じる場合は、ごま油を少量足しても良い。

(1人分：399kcal、塩分1.2g)

苦小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	(住所) 苦小牧市旭町2-9-2 (電話番号) 0144-35-0001 (FAX) 0144-35-9099
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00	

★「苦小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
<http://www.toma-med.or.jp/>
また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
携帯電話用URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

ほけんの掲示板 1月



3歳児健診

とき・ところ 9日(木) 総合ケアセンターゆくり
対象 H21.9.6～H22.1.9生まれのお子さん
時間 個別にご案内します
持ち物 母子健康手帳、アンケート類、早朝尿、バスタオル、歯ブラシ

乳幼児健康相談

とき・ところ 10日(木) 10:00～11:30 子育て支援センター
対象 H23.11.11～H24.11.11生まれのおさんと保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

小児マヒ(ポリオ)予防不活化ワクチン接種

とき 7日(月)～11日(金)、15日(火)～18日(金)
※10日 と17日 午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 生後3カ月～90カ月までのお子さん。
※不活化ポリオワクチンは、初回接種3回、追加接種1回、合計4回の接種が必要です。(追加接種が定期接種として導入されました)
【標準的な接種時期と接種間隔】
◆初回接種(3回):生後3カ月～12カ月に20～56日の間隔で3回。
◆追加接種(1回):初回接種終了後から12カ月～18カ月後に1回。
※標準的な接種時期を過ぎた場合でも、生後90カ月までの間であれば接種できます。
※生ポリオワクチンをすでに2回接種している方は接種不要です。
※不明な点がありましたら、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

四種混合予防接種(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

とき 15日(火)～18日(金) ※17日 午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 ①1期初回～初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月～12カ月が標準的な接種年齢となります。
※ポリオ予防不活化ワクチンおよび三種混合予防ワクチンを1回でも接種している場合は、原則対象外です。
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

1歳6カ月児健診

とき・ところ 16日(木) 総合ケアセンターゆくり
対象 H23.3.13～H23.7.16生まれのお子さん
時間 個別にご案内します
持ち物 母子健康手帳、アンケート類、バスタオル、歯ブラシ

三種混合予防接種

とき 15日(火)～18日(金) ※17日 午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 ①1期初回～初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月～12カ月が標準的な接種年齢となります。今までに1期初回を1回以上接種していて、生後12カ月を越えている場合は、48カ月までにできるだけ終了してください。
②1期追加～1期初回接種(3回)終了後、12カ月～18カ月までに接種してください。
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

母親教室

とき 22日(火) 10:00～13:00
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 町内にお住まいの妊婦さんとパートナー
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、手拭きタオル
申し込み 1月15日(火)までに、町民福祉課健康推進グループまでお申し込みください。
※調理実習を行います。動きやすい服装でお越しください。

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき ①②の方 21日(月)～25日(金) ※24日 午後は休診。
③④の方 7日(月)～11日(金) ※10日 午後は休診。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん
②H18.4.2～H19.4.1生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)
③中学1年生(H11.4.2～H12.4.1生まれの方)
④高校3年生(H6.4.2～H7.4.1生まれの方)
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 ①②の方…母子健康手帳、印鑑
③④の方…母子健康手帳、予防票様式第三
※保護者が同伴できない場合は、予防票様式第四(保護者が署名したもの)を持参してください。

献血にご協力ください

とき・ところ 28日(月)
総合ケアセンターゆくり 10:00～12:00
厚南会館前 13:30～14:30

町道豊沢中央線 通行規制のお知らせ

北海道胆振総合振興局で発注する排水路工事に伴い下記のとおり通行規制を行います。
大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

なお、現場付近には迂回路等の案内標識看板が設置されますので、その指示に従って通行してください。

工 事 名 経営体 豊沢地区 第32工区

発 注 者 胆振総合振興局 産業振興部 農村振興課

0143-24-9826

規 制 場 所 町道豊沢中央線（場所については下図のとおり）

規 制 対 象 対象：車両全面通行止め（全日規制）＜歩行者・自転車等も通行不可＞

および期間 期間：平成24年12月10日～平成25年3月5日（予定）

問い合わせ先 厚真町役場建設課土木グループ（☎27-2451）



＜ 通行規制箇所図 ＞



おわびと訂正

広報11月号中、右記の箇所に誤りがありましたので、おわびして訂正いたします。



◆7ページ『新栄クリエイト株式会社と厚真町が災害時の協力協定を締結』中

誤 協定書を交わす大内理事長と宮坂町長

正 協定書を交わす佐藤社長と宮坂町長

◆9ページ『豊川の河川でカワナナ採取』中

誤 豊川

正 豊沢

公共施設等 年末年始ガイド



町の機関

役場、役場支所	12月29日～1月6日休み (役場は日直在庁)
総合福祉センター	12月31日～1月5日休み
総合ケアセンター「ゆくり」	12月29日～1月6日休み (訓練室は29日午前中利用可)
厚南会館	12月31日～1月5日休み
青少年センター	12月29日～1月6日休み
創作館	12月29日～1月6日休み
スポーツセンター・スタードーム	12月31日～1月5日休み (30日は午後5時で閉館)
こぶしの湯あつま	・12/30 日帰り入浴10:00～22:00 レストラン11:30～19:30 ・12/31 日帰り入浴10:00～22:00 レストラン11:30～14:30 ・1/1 日帰り入浴11:00～20:00 レストラン12:00～14:30 ・1/2 日帰り入浴11:00～21:00 レストラン12:00～19:30 ・1/3 日帰り入浴10:00～21:00 レストラン11:30～19:30 ・1/4 日帰り入浴10:00～21:00 レストラン11:30～19:30 ・1/5 ～通常営業

病 院

あつまクリニック	12月29日午後～ 1月3日休み
厚真歯科	12月28日午後～ 1月3日休み
桂歯科クリニック	12月30日～1月3日休み

交 通

あつまバス	路線バスは通常運行。 ハイヤーは12月31日が午前9時～午後5時運行、1月1日～3日運休、 1月4日～5日が午前9時～午後5時運行、1月7日～通常営業（12月30日、1月6日は日曜日のため運休）
循環福祉バス「めぐるくん」	12月30日～1月2日運休

ごみ収集・し尿くみ取り

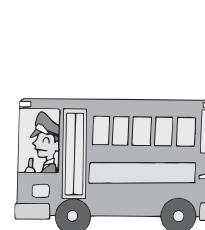
ごみ収集	ごみ収集 12月30日～1月2日休み 自己搬入 12月30日～1月2日休み
し尿くみ取り	12月29日～1月6日休み

郵便金融等

厚真郵便局	郵便・貯金・保険窓口 12月29日～1月3日休み ATM 12月31日午前9時～午後5時稼働。1月1～3日休止
上厚真郵便局	郵便・貯金・保険窓口 12月29日～1月3日休み ATM 12月31日午前9時～午後5時稼働。1月1～3日休止
軽舞郵便局	郵便・貯金・保険窓口 12月29日～1月3日休み ATM 12月31日午前9時～午後5時稼働。1月1～3日休止
苫小牧信用金庫厚真支店（窓口・ATM）	12月29日～1月3日休み
農協厚真支所（窓口・ATM）	窓口 12月29日～1月3日休み ATM 12月29日午前9時～午後1時稼働。12月29日午後1時～1月3日休止

水道凍結時の連絡先

12/29～12/31	木本建設（27-3331または 齊藤宅 27-3815、携帯090-3392-0966）
1/1～1/2	矢部建設（27-2178）
1/3～1/4	北辰公業（久保宅 27-3468、携帯090-9081-1122）
1/5～1/6	厚信電機（27-2001）



税金

12月は町税・道税の
滞納整理強化月間です！

厚真町を含む東胆振の1市4町と苫小牧道税事務所では、12月を「滞納整理強化月間」と位置付け、町税・道税の滞納整理を強化します

納税がお済みでない方は、早急に納税してください。

催告に応じず納税されないときは、財産を差し押さえることとなります。

差押財産のうち、預金、給与などは取り立てし、家財道具、自動車、軽自動車などは売却し、滞納金に充てます。

■問い合わせ先
役場総務課税務グループ（27-2481）

提出

調理師就業届出制度について（苫小牧保健所管内関係）

飲食店や給食施設などで調理業務に従事している調理師は、調理師法第5条の2に基づき、氏名、住所その他厚生労働省令で定める事項を、2年ごとに、その就業地の都道府県知事に届け出ることが義務づけられており、今年が提出年度となっています。

■実施内容および時期

平成24年12月31日現在の就業状

況を、平成25年1月15日までに届出

●用紙配布・届出・問い合わせ先

●社団法人北海道全調理師会苫小牧支部 支部長 河越時雄（苫小牧市音羽町2丁目15-1 食事処 味源 0144-36-0739）

●北海道苫小牧保健所健康推進課 健康増進係（苫小牧市若草町2丁目2-21 0144-34168）



平成25年「あつま新年交
礼会」を開催します

案内

厚真町内の6団体が共催する、平成25年「あつま新年交礼会」を開催します。

■日時 平成25年1月8日（火）

午後5時30分から

■場所 総合福祉センター大集会室

■会費 3,000円（当日会場受付にてお支払いください）

■申し込み 出席される方は、当日直接会場にお越しいただくか、事前に商工会までご連絡ください。

■申し込み・問い合わせ先
厚真町商工会（27-2456）



中古眼鏡の提供に
ご協力を

提供

厚真ライオンズクラブ（小納谷守会長）では、各ご家庭で不要になった眼鏡、サングラス、眼鏡フレーム、眼鏡ケース、レンズなどを回収しています。

皆さんから提供していただいた眼鏡は、世界18カ所にあるライオンズ眼鏡リサイクルセンターで洗浄し、レンズの処方に従って分類され、発展途上国で眼鏡を必要としている方々に支給されます。皆さんのご協力をお願いします。

なお、レンズが割れたものは回収できません。

■回収BOXの設置場所

（厚真地区）
総合ケアセンターゆくり、厚真郵便局
（上厚真地区）
役場上厚真支所

■回収期間
平成25年1月中旬ころまで

■問い合わせ先
厚真ライオンズクラブ事務局
矢幅さん（27-2155）

歩行型除雪機による事故を防ごう！！

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

人がいるときは使わない！

除雪作業中は、周りに人を近づけないでください。

雪かき棒を使って！

雪詰まりを取り除くときは、エンジンを停止し、必ず雪かき棒を使ってください。

エンジンをかけたまま離れない！

作業の時以外は、必ずエンジンを停止してください。

後方注意！

後進する時は、足もとや後方の障害物に気をつけてください。

【問い合わせ先】社団法人日本農業機械工業会／除雪機安全協議会（03-3433-0415） <http://www.jfmma.or.jp>

12月15日～1月14日は『冬の暴力追放運動月間』

～みんなの力で社会の敵、暴力団を追い出し、明るく街をつくりましょ～

暴力団追放「三つの運動＋1」を推進しましょ

暴力団を「利用しない」

すべてを「金づるにする」それが暴力団の姿勢です

暴力団を「恐れない」

恐れは「誤ったイメージから」恐れることは暴力団を助長させます

暴力団に「金を出さない」

金が「腐れ縁の元」暴力団を支援・容認することになります

暴力団と「交際しない」

交際は「暴力団の活動を助長」暴力団はあらゆる機会を狙って近づいてきます

連絡先

北海道暴力追放センター ☎0120-210-490

苫小牧地区暴力追放運動推進協議会 ☎0144-37-8930

事務局：苫小牧警察署刑事課 ☎0144-35-0110



1月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。

◆午前10時30分：7日（月）、10日（木）、15日（火）、17日（木）、開講 21日（月）、23日（水）、25日（金）、28日（月）、30日（水）、31日（木）

◆午後1時30分開講：4日（金）、24日（木）

◆午後3時30分開講：9日（水）、29日（火）

※このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

■問い合わせ先 （苫小牧地区交通安全協会）☎0144-33-1458

1月10日は「110番の日」です

緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に！

110番は、事件・事故などが発生した場合に警察へ緊急通報をするための電話です。

110番に出た警察官が、必要な事項を質問するので、警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

急を要しない相談や照会などは、警察相談電話「#9110」または最寄りの警察署、交番・駐在所へ問い合わせてください。

110番の正しい利用をお願いします。



「インターネット」を
始めてみませんか？



～町営ブロードバンド「あつまネット」～

始めるまでは面倒くさい、触ることができないなど色々あると思いますが、何かを調べたい、買い物をしたいなど、やってみたいことをするための道具であるインターネットを使ってみませんか。

今なら初回工事費用無料で2カ月間使用料金無料／月額5,880円で使い放題です。

【対象地区】

幌内・富里・高丘・吉野・美里・豊川・上野・富野・軽舞・豊丘・共和・厚和・清住・鹿沼・浜厚真



問い合わせ先：役場まちづくり推進課
企画調整グループ（27-3179）

1月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病 院 名	住 所 (苫小牧市)	電話番号 (0144)
1日 (火)	内科系	苫都病院	若草町5-10-21	34-2135
	外科系	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-12	53-5000
2日 (水)	内科系	勤医協苫小牧病院	見山町1-8-23	72-3151
	外科系	みらい整形ペインクリニック	北栄町1-22-19	53-7100
3日 (木)	内科系	合田内科小児科医院	音羽町2-17-3	33-9208
	外科系	わだ脳神経外科クリニック	表町2-1-16	37-3711
6日 (日)	内科系	阿部内科医院	本町1-5-12	36-0066
	外科系	とまこまい脳神経外科	光洋町1-12-20	75-5111
13日 (日)	内科系	すえくに医院	川治町6-20-13	72-8385
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
14日 (月)	内科系	やまざきこども医院	大成町2-3-1	75-1133
	外科系	ハート整形ペインクリニック	三光町2-5-3	38-7000
20日 (日)	内科系	吉田内科医院	川治町4-8-25	73-6233
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
27日 (日)	内科系	方安庵青雲町クリニック	青雲町2-12-16	61-5555
	外科系	メモリアル整形外科	花園町4-2-5	74-2111

（診察時間）9：00～17：00
当番医は変更になることがあります。
新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。
（お知らせ）
『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。
ホームページアドレス
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
フリーダイヤル 0120-20-8699
携帯電話・PHSからは 011-221-8699

北朝鮮当局による
人権侵害問題に対する認識を深めよう

日本人拉致をはじめ北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とするとされました。どんな些細な情報でも構いません。拉致問題にかかるような不審情報は苫小牧警察署（☎0144-35-0110）までご一報ください。



役場建設課からのお願い

雪捨て場について

雪捨て場は、厚真川右岸の公共下水道処理場手前（河川敷）に確保していますので利用してください。なお、搬出の際にはゴミや土砂などを混入しないよう、ご協力をお願いします。

除雪作業の時には

これから冬期除雪の時期になります。町道や道道、歩道に車などの障害物を置かないよう、お願いします。左図は、雪捨て場の位置図となっています。

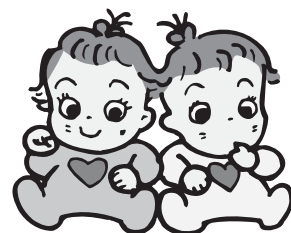
山本 ^{かん た} 幹太く ん
 H 21・3・20 生
 父— 康 史さん
 母— 史 子さん
 (本 郷)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「いつも歌ったり踊ったりしている、元気いっぱいな子です。最近は料理に興味があるようで、私が料理をしていると、そばに寄ってきて見ています。ひじきの煮物など、煮物が大好きです。」



菊地 ^{あや か} 彩楓ちゃん
 H 21・3・20 生
 父— 修 治さん
 母— 育 恵さん
 (豊 丘)



まちのアイドル 356

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「ネコとプリキュアが大好きな、活発でよくしゃべる子です。最近は弟をとてまかわいがっていて、よくなでたりチューをしたりしています。食べ物では果物が大好きで、特にイチゴが好きです。」

■今月の表紙

11月10日、軽舞の正楽寺を会場にさくら保育園のお遊戯会が開催されました。保護者や地域住民らが見守る中、園児たちは練習の成果を十分に発揮し、すばらしい踊りや劇を披露。来場者から大きな拍手を受けていました。

■今月の内容

厚真町グリーンツーリズム通信
 「厚真町暴力団の排除の推進に関する条例」を制定
 町文化祭
 H 24 年度厚真町表彰
 虫歯のない子 21 人を表彰
 H 25 年度役場臨時職員の募集
 安平・厚真行政事務組合
 まちの話題

！ LOVE 厚真人
 みんなの広場
 まなびや
 国民年金
 健康情報・ほけんの掲示板
 公共施設等の年末年始ガイド
 町道豊沢中央線 通行規制のお知らせ
 情報ひろば

2012 年 12 月

NO. 724

11 月末日現在の人口
4,806人(前月比 - 13)
 男 2,359人／女 2,447人
 世帯数 2,083(前月比 - 7)